

豊かな人生を歩んでいくために

校長 木和田 美佐

日没の時間もすっかり早くなり、朝晩は肌寒さを感じるようになりました。新人体育大会も終わり（結果は裏面を御覧ください）、2学期も後半へと移っています。

10月22日（火）には、荒川総合運動公園で「第24回さいたま市駅伝大会」が行われ、田島中学校駅伝チームは女子が63校中38位、男子が63校中3位と大健闘しました。この後、男子は11月2日（土）に熊谷スポーツ文化公園陸上競技場で行われる県大会に出場します。引き続き応援をよろしくお願ひします。

さて、10月1日、新人体育大会の最中ではありましたが、3年生の生徒を対象に「性教育講演会」を行いました。講師として日々命の誕生に立ち会っている4名の助産師さんをお招きして、お話をいただきました。講演会に先立って、今回このような企画を計画した私自身の思いを、3年生の生徒に向けて次のような話をしました（抜粋）。

2学期中に面接や論文試験が始まり、進路が少しずつ決まってくる人もいます。

進路が決まる、ということは、義務教育が終了し、世の中・社会に出ていく準備ができる、ということです。その中で、男女を問わず、人との関わりとか、また性的な関わりについても課題として出てくることもあると思います。巷^{ちまた}には、様々な情報があふれ、どんな情報でも簡単に手に入る状況ですが、中には、現実とはかなりかけ離れた情報や、商業主義に走るあまり性を商品化している情報もたくさんあふれています。そんな中で、私は、男女問わず、皆さんが社会に出て、様々な人と関わっていく中で、自分自身の心と体を守っていく術^{すべ}、知識をもってもらいたいと思っています。そこで、日ごろ命の誕生に直接関わっている助産師さんからお話を聞く時間を設定しました。短い時間ではありますが、これから皆さんが一人ひとりの豊かな人生を歩んでいく一つの道標^{みちしるべ}としてほしいと思います。

続いて、講演会を終えての、生徒の感想も一部、お伝えしたいと思います。

○私は、今日の助産師さんの話を聞いて、自分の体のことをもっと知るべきだし、大切にすべきだと思いました。女性だけ、男性だけの問題ではなく、お互いのことを考えて行動することが大切であると思いました。このような話が聞けてよかったです。ありがとうございました。

○性に関することは今まで「恥ずかしいこと」という認識を抱えて生きてきましたが、本日の授業でそのイメージが払しょくされました。自分の心と身体を大切にしていきたいと思いました。

○性のことは他人事だと思っていたけれど、話を聞いたら全然他人事ではない、と思いました。

○あまり日常では触れない話題もあり、びっくりもしたけれど、自分も大人になったときには必要なことなので、とても勉強になりました。あまりこうやってズバッと教えられる大人は自分の身の回りにはあまりいないので、未来の私たちのことを考えて真剣に教えてくれた助産師さんたちはすごい、と思いました。

○今まで、ネットに書かれていることがすべてだと思って信じ込んでいたけれど、今日の授業で正しいことを学べたと思いました。ありがとうございました。 ※その他、沢山の感想をいただきました。

未来を担っていく生徒達一人ひとりの人生が、実り豊かなものになることを願ってやみません。この日の講演会が、生徒たちの人生のどこかで少しでも役に立つことがあればこのうえなく嬉しく思います。少しずつ寒さが増してきておりますので、保護者・地域の皆様方も御自愛ください。